ＢＣＰコンサルが開発した平時兼用

多用途　安否確認システム

医療用途からの進化と拡張

平時利用の積み重ねで身構えない訓練

安否確認は企業でも町内会でも必要となる場面がありますが、手段を確立していなければ手間のかかる作業となってしまいます。非常時にしか使わないシステムに費用負担することは躊躇され、滅多に触らないシステムではヒューマンエラーも発生します。そこで我々は平時利用に注力してシステムを開発しています。研修会場での〇×投票、出欠管理、コロナ禍で常態化した体温報告にも応用できます。

安否情報登録

スマホ等のブラウザで安否を登録、居合わせた他人の端末でも登録可能。入力は文字と択一式を併用可能。

登録情報はメール形式で即時送信、登録者にメールアドレスなどは不要、自動的にメール変換する仕組み。

登録情報集計

サーバのデータは保存性、真正性、見読性を兼ねるメール形式。

集計や出力は本製品で対応。即時集計が必要な投票にも簡単に応用。

職員参集や受援など医療福祉系に特有の情報収集にも標準で対応。

管理の安全

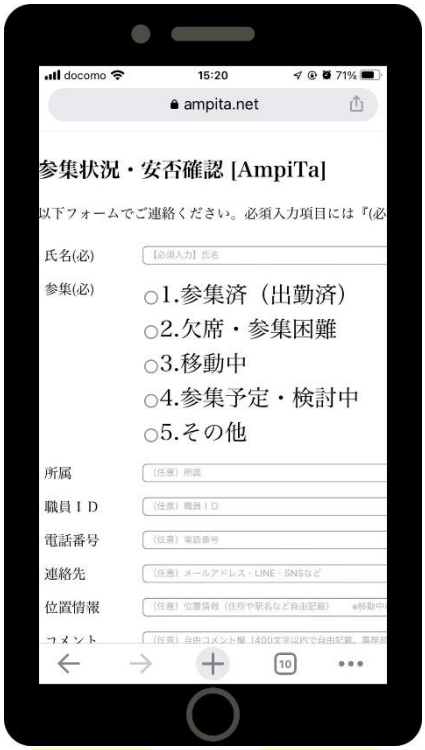
動作・保管ともUSBメモリ1本で完結、簡単に複製でき分散備蓄可能。

突合点検の名簿は外部ファイル参照型、保管中は個人情報と連係せず、始動後も個人情報と連係しない運用が選択でき情報管理負荷を軽減。

自動・軽量

PHPやHTML形式の登録フォーム等自動生成機能は発災時の通信抑制に配慮し10KB未満のファイルを出力。

輻輳状態を想定した検証の結果、200kbps以下の低速通信で500件の報告データの同時処理を確認済。



発災時の対応
- 確認対象者はスマホ等から状況登録
- 管理者は本製品を起動し受信開始
- 定期受信（自動受信機能使用時）
- 集計や出力したデータの活用

平時の備え
- 本製品の初期設定
- 登録フォーム制作（自動生成機能あり）
- 登録フォーム公開（レンタルサーバ等）
- 登録フォーム周知（QRコード配布など）

動作要件
- パソコン（Windows）
- インターネット接続（汎用）
- レンタルサーバ（容量50KB未満）
- メールアドレス

多用途安否確認システム
AmpiTa
アンピタ
AmpiTa Project
https:// ａｍｐｉｔａ．ｊｐ
ｉｎｆｏ＠ａｍｐｉｔａ．ｊｐ

販売者
ＢＣＰコンサルティング
ＮＥＳ株式会社
http://www.24med365.net　ｉｎｆｏ@24med365.net
兵庫県伊丹市野間5-10-13

その安否確認システムで

損していませんか？

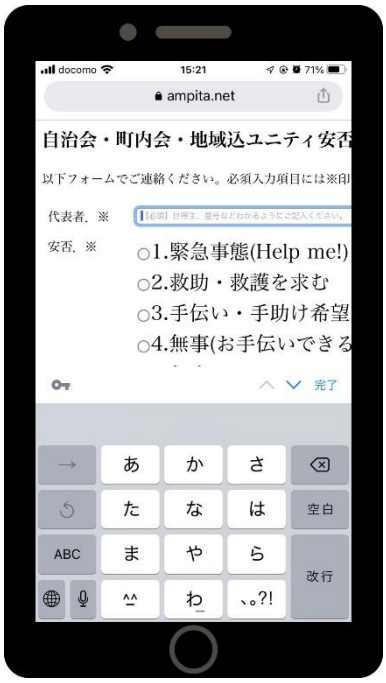
安否以外にも、非常時以外にも、多用途に使える製品をご存知ですか？

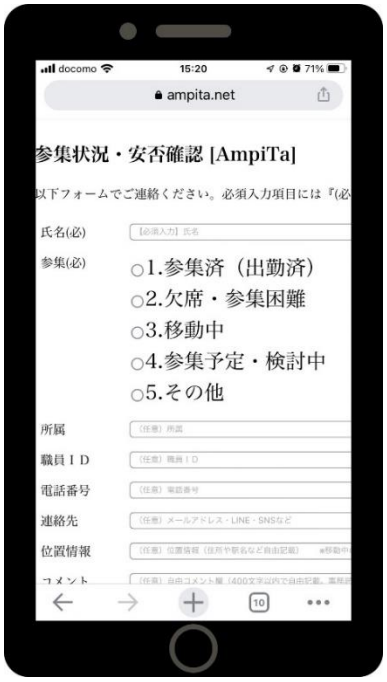
安否確認システムに月額１万円を**支払う価値**がある、という事は間違いなかもしれませんが、そのシステムが**他の用途**にも使えれば、より**経済的**になります。

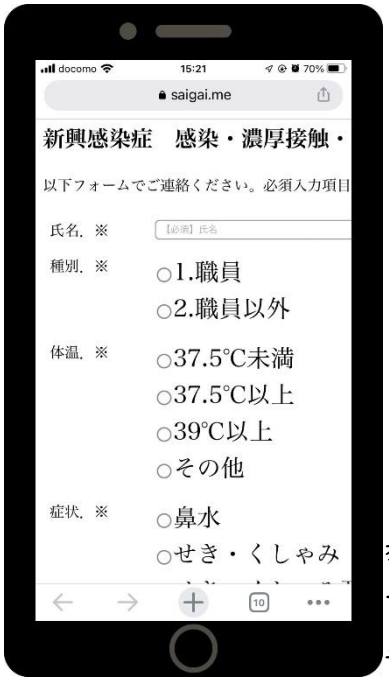
コロナ禍で体温測定や報告の機会が多くなりましたが、その目的は測定や報告ではなく感染症を拡大防止であり、得られた**情報の活用**です。体温や体調などの報告をまとめられる安否確認システムがあります。

もし体温管理システムを別に導入すれば費用が増えるだけでなく管理者は**２つのシステム**を面倒みることになってしまいます。１つでも不慣れなのに負担倍増は望まれないと思います。

AmpiTaは安否確認を目的に開発されましたが、それ以外にも用途があります。







大ホールで聴衆の意見を挙手で求めても回答は低率で集計も容易ではないです。手持ちの**スマホで投票**でき、会場で即時受信して集計できる機能を搭載しています。投票画面が簡単に作れる機能も搭載しています。

研修に使えば必然的に安否確認システムに触れることになり、自然と操作訓練を受けることになります。年１回の強制された訓練より**前向きな気持ちでの訓練**参加が期待できます。

身構えないのは訓練だけでなく情報管理も同じです。**常勤者不在**の町内会でもご利用頂けるよう開発しています。**スマホを持たない**住民が居ることは想定して居合わせ人のスマホから代理登録できる仕組みになっています。

多用途安否確認システム

AmpiTa

アンピタ

AmpiTa Project
https:// ａｍｐｉｔａ．ｊｐ
ｉｎｆｏ＠ ａｍｐｉｔａ．ｊｐ

販売者
ＢＣＰコンサルティング
ＮＥＳ株式会社
http://www.24med365.net　　ｉｎｆｏ@24med365.net
兵庫県伊丹市野間5-10-13